2012.11

Referenceシリーズ総合カタログ

音楽の魅力を再認識する
極上のオーディオ

Reference 501

心地良い音に身をゆだねる至福の空間。
TEAC
Paris Interiors
Schiffer
OUTDOOR ROOMS
LIGHTING GARDENS
MICHELE OSBORNE
TEAC
00:00:00

写真の組み合わせは PD-501HR（上段）、AI-501DA（下段）、S-300NEO（スピーカー）および TEAC HR Audio Playerをインストールしたノートパソコンです。

Reference 501

ビジュアルグランプリ 2013 受賞
プリメインアンプ（20万円未満）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
プリメインアンプ部門（AI-501DA）
特別賞・製品開発賞（TEAC Reference 501シリーズ）

192kHz USB入力対応 プリメインアンプ

AI-501DA

メーカー希望小売価格：102,900円（税抜 98,000円）

JAN コード： AI-501DA-B（ブラック） 4907034 217915
AI-501DA-S（シルバー） 4907034 217922

付属リモコン

これからのオーディオシステムは、もっとスマートに高音質。

パソコンとスピーカーを接続すればスタイリッシュなオーディオシステムに。
24bit/192kHz USBオーディオ入力対応、低消費電力プリメインアンプ。

ノルウェー ABLETEC社製アンプを搭載、高音質・高出力と低消費電力を両立

時代に求められる低消費電力と、決して妥協することができない音質へのこだわり、さらに本格的なフロア型スピーカーをも駆動できる高出力をあわせもつスマートなオーディオシステムを模索した結果、ノルウェー ABLETEC社製のALC0180デジタルパワーアンプを選択し、搭載しました。最大68W＋68Wという高出力を実現しながらも、最大時で55Wの低消費電力を達成。気兼ねなくハイパワーでのリスニングを楽しむことができます。

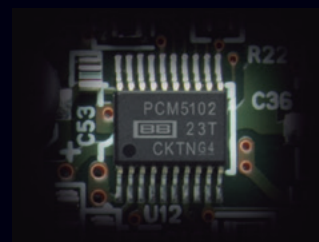
また、オーディオ信号が未入力時には即座に10Wまで消費電力を抑え、さらにオートパワーセーブモード作動時には電源オン状態にも関わらず0.2Wという低消費電力を達成しました。オートパワーセーブモードはユーザー設定でオン／オフ可能。オンを選択した場合は30分間の無操作・無音状態（アナログ信号入力レベルが2 mVrms以下、またはデジタル信号が未入力状態）で消費電力0.2Wのオートパワーセーブモードに入ります。

USBケーブル1本でパソコンとフルデジタル接続、CDを超える192kHzファイル対応

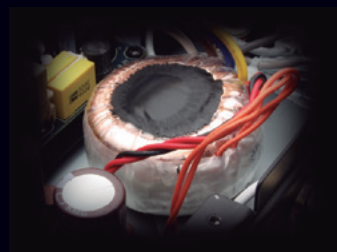
AI-501DAとWindows、MacをUSBケーブルで接続するだけで、パソコン内の様々なオーディオデータをフルデジタル転送。ケーブル接続と専用ドライバー（※）をインストールすればセットアップ完了。あとはiTunesやWindows Media Playerからお気に入りのプレイリストを再生するだけ。いつもの音楽プレーヤーが高品位オーディオシステムの一部に変貌します。

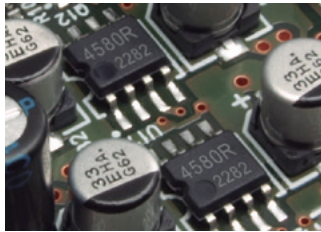
もちろんこだわりのオーディオマニアにも応えるスペックを満たしており、最大24bit/192kHzのPCM（WAVファイル）オーディオデータを転送可能、ジッターノイズを抑えるアシンクロナス・モード（非同期モード）にも対応し、パソコン内部のクロック精度に左右されないピュアなデジタル転送を可能にしました。

BurrBrown PCM5102 DAC内蔵で、様々なデジタル音源に対応

D/Aコンバーターは名高いBurrBrown PCM5102を採用しました。この内部32bit処理が可能なD/Aコンバーターは USB入力だけでなく光、同軸のデジタル入力信号も高品位なアナログオーディオ信号に変換します。もちろんデジタル回路部だけでなく、アナログ回路部においても高音質を実現できるパーツを選定。従来製品で定評あるオペアンプ、電解コンデンサーを採用しています。

大容量トロイダルコア・トランスとショットキーバリア・ダイオードを擁する電源部

微弱なオーディオ信号をスピーカーを駆動するのに十分な電気信号に増幅するには、常に安定した内部電流の供給が不可欠です。そのため、電源部には大容量のトロイダルコア電源トランスを採用。磁束漏れを抑えて電磁誘導ノイズの混入を防ぎ、高効率なAC/DC変換を実現しました。

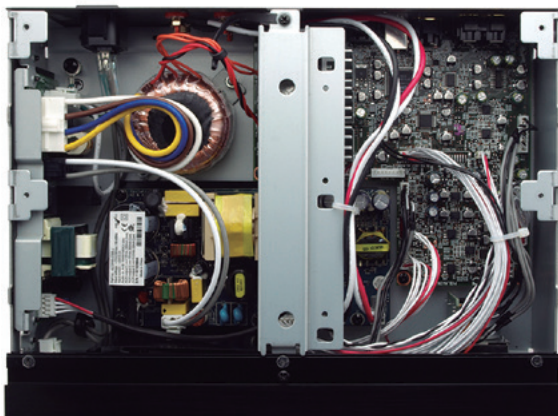
さらに、整流回路にショットキーバリア・ダイオード（SBD）を採用。一般的なダイオードによる整流回路では整流ノイズの発生が音質に悪影響を与えるのに比べ、ショットキーバリア・ダイオードは整流ノイズの発生を抑え、ピアニッシモから急激なフォルテッシモ、すなわちパワーアンプ回路が瞬間的に大量の電流を消費する場合でも安定したクリーンな電源の供給が可能です。

オペアンプを各チャンネルに1個使用した高品位なヘッドホン出力

パワーアンプとしても十分な仕様を備えながらも、近年注目されるヘッドホンリスニングも楽しめるよう、音質に配慮したヘッドホン出力を装備しました。ヘッドホンアンプ部においては、通常1基のオペアンプでステレオ処理するところを、左右各チャンネルに1基ずつ、合計2基搭載することで高音質化を実現しています。

静粛性を追求したファンレス設計

ノイズを極力排除した高品位な音を再生しても、アンプ自身が騒音を出しては意味がありません。回路設計と筐体設計の双方から熱源となりうる部品に対して慎重な選択と効率的な配置を行い、コンパクトなボディにもかかわらず冷却ファンを必要としない高性能・高出力アンプを実現しました。

制振性と高級感を両立するフルメタル筐体 デスクトップにも設置できるコンパクトなA4サイズのボディ

美しいヘアーライン加工を施したフロントパネルのみならず、トップパネルおよびアウターサイドパネルにも肉厚のアルミ材を採用。さらにこれらの外装部品を支えるスチール製シャシーには、フルサイズのハイエンド機で数多く採用されているスチール製ビームをボディ中央に配置し前後のパネルをしっかりと固定。ねじれに対しても強い強固なシャシーを実現しました。これらの重量部品により物理的に振動を抑制して、全ての回路が安定して動作できる筐体を実現しました。

また、Reference 501シリーズでは、本格派オーディオ機器として新しいA4サイズ（突起部を除く）のコンパクトなボディを採用。モダンなインテリアにマッチするだけでなく、パソコンが設置されたデスクトップにおいても効率的な配置が可能です。インテリアにマッチしながらも道具としての存在感を主張する、オーディオの新しいスタンダードを提案します。

オーディオの脈動を伝える2連指針式レベルメーター

AI-501DAの最大の特徴とも言えるのが、指針式のレベルメーターです。左右それぞれの信号レベルに合わせて振れるメーターは、オーディオ機器の存在を主張し、設置された部屋の雰囲気をよりオーディオリスニングに適した環境に変化させます。また、部屋の照明に合わせて明るさを4段階（バックライト消灯を含む）に調節できるバックライト・ディマー機能も搭載しています。

操作する喜び、こだわり抜いたユーザーインターフェース

しっかりとしたトルクのあるアルミ製ボリュームノブ、確実な操作を感じられるトグル式スイッチなど、操作子ひとつひとつにこだわりました。専用のリモートコントローラーもトップにアルミ材を使用した高級感あふれるデザインを採用。リモコンからのボリューム操作も約1.5dB単位という細かなボリューム調節が可能です。

本格的なオーディオシステムへ展開できる豊富な入力端子

AI-501DAにパソコンとスピーカーをつないだだけのシンプルなオーディオシステムにとどまらず、これまでに購入したオーディオ機器の接続や将来的に購入する機器の接続においても困らない豊富な入力端子群も特長のひとつです。光2系統、同軸1系統のS/PDIFデジタル入力に加えて、RCA端子によるアナログ入力も2系統を装備。ミニマムなPCオーディオシステムだけでなく、本格的なオーディオシステムへの展開も可能です。

スピーカー接続端子も大型のスクリュー式端子を採用。バナナプラグに対応するだけでなくAWG8対応であるためハイグレードなスピーカーケーブルも接続可能です。さらに、電源ケーブルは着脱式の3極式電源インレットとなっており、より高品位な電源ケーブルへの換装も楽しめます。また、外装は精悍なブラックとシャープでモダンなイメージのシルバーが選択可能です。

主な仕様

D/Aコンバーター	BurrBrown PCM5102
対応入力フォーマット（デジタル）	
USBオーディオ入力	PCM（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
同軸デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
光デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz）
専用ドライバー対応OS（※）	
Windows	Windows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）
Mac	Mac OS X 10.6.4 以降（Snow Leopard、Lion、Mountain Lion）
オーディオ入力	
USBオーディオ入力	USB-B端子（USB2.0準拠、アシンクロナス・モード対応）
同軸デジタル入力（COAX）	RCA端子（入力インピーダンス 75 Ω、入力レベル 0.5 Vp-p、金メッキ）
光デジタル入力（OPTICAL 1）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
光デジタル入力（OPTICAL 2）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
ライン入力（LINE 1）	RCA端子（規定入力レベル –10 dBV、最大入力レベル +6 dBV、金メッキ）
ライン入力（LINE 2）	RCA端子（規定入力レベル –10 dBV、最大入力レベル +6 dBV、金メッキ）
スピーカー出力	
端子	大型スクリュー式（バナナプラグ対応、AWG 8対応、金メッキ）
最大出力	68 W + 68 W（4 Ω、20 Hz ～ 20 kHz、JEITA）
	34 W + 34 W（8 Ω、20 Hz ～ 20 kHz、JEITA）
定格出力	50 W + 50 W（4 Ω、20 Hz ～ 20 kHz、JEITA）
	25 W + 25 W（8 Ω、20 Hz ～ 20 kHz、JEITA）
適応スピーカーインピーダンス	4 ～ 8 Ω
ヘッドホン出力	
端子	6.35mmステレオ標準ジャック
最大出力	50 mW + 50 mW（32 Ω負荷時、歪率 0.1 %）
再生周波数特性	10 Hz ～ 60 kHz（–3 dB/+0 dB）
S/N比	100 dB（IHF-A/入力ショート）
歪率	0.05 %（1 kHz、4 Ω、45 W）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	最大 55 W（オートパワーセーブモード作動時 0.2 W）
最大外形・質量	290（W）x 81.2（H）x 264（D）mm（突起物を含む）、4.0 kg
付属品	電源ケーブル、電源プラグ変換コネクタ（3極-2極）、リモコン（RC-1305）、
	単四型乾電池2本、取扱説明書、保証書

※ 専用ドライバーはティアックのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

AI-501DAに関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ai-501da/

Reference 501

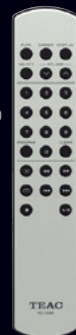
ビジュアルグランプリ 2013 受賞
CD/SACD プレーヤー（50万円未満）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
デジタルディスクプレーヤー部門（PD-501HR）
特別賞・製品開発賞（TEAC Reference 501 シリーズ）

DSD/PCMディスク再生対応CDプレーヤー

PD-501HR

メーカー希望小売価格：90,300円（税抜 86,000円）

JAN コード： PD-501HR-B（ブラック） 4907034 217939
PD-501HR-S（シルバー） 4907034 217946

付属リモコン

パソコンなしでもハイレゾ音源再生が楽しめる。

コンパクトなボディにピュアオーディオの技術を惜しみなく投入。
5.6MHz DSDファイルのネイティブ再生に対応したCDプレーヤー。

DSDファイルの再生に対応、5.6MHz DSDファイルがパソコンなしで再生可能

DSDファイル（dsfフォーマット）の書き込まれたディスクをPD-501HRに挿入することで、パソコンを使わずに 2.8MHzまたは 5.6MHzのDSDファイルの再生が可能。インターネット上のオンライン音楽販売サイト（※1）からダウンロードした超高音質のDSDファイルをパソコンの通常のライティングソフトで記録型DVDディスクに書き込むことでオリジナルの超高解像度ディスクが完成。あとはそのディスクをPD-501HRで再生するだけで、DSDファイル再生が楽しめます。
音楽を聴くためにパソコンを起動したり、オーディオシステム自体をパソコンの近くに設置する必要はありません。（DSDファイルを記録したディスクは、市販されているSuper Audio CDとは異なります。※2）

DSD Disc Format

ピュアモードによるDSDネイティブ再生

一般的にDSD再生は一旦PCMに変換したデータをアナログ化する方式が多い中で、PD-501HRではDSDデータをそのままD/Aコンバーターに送りアナログ化するDSDネイティブ再生（ピュアモード）をサポートしています。PCM変換されたDSD音源では味わうことのできない、ピュアで奥行き感のあるDSDの世界が広がります。

PURE ON

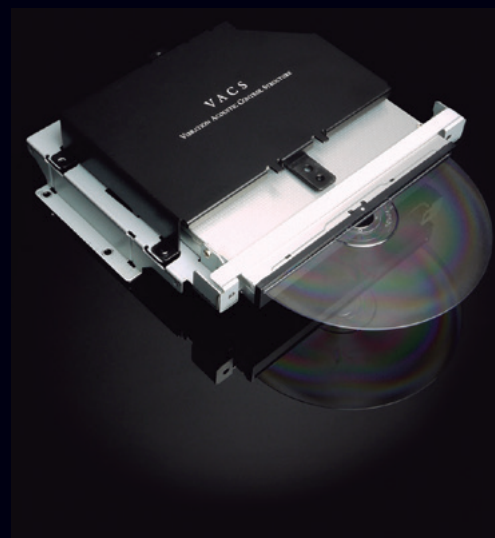
PCMも24bit/192kHzファイルの再生に対応

DSDを記録したディスクだけでなく、PCM形式のWAVファイルが書き込まれたディスク（記録型DVDまたは記録型CD ※3）の再生も可能。最大24bit/192kHzのPCMファイルに対応しており、パソコンに接続しなくてもCD音質を遥かに超える高解像度デジタルオーディオのリスニングを手軽に楽しむことができます。もちろん通常の音楽CD（CD-DA）の再生にも対応しています。

独自の制振機構 VACS（Vibration Acoustic Control Structure）を搭載

ディスクという回転体から信号を読み取るディスクドライブにおいて不要な振動が発生すると、信号の読み取り精度が低下し、ディスクに記録されているオーディオデータが欠落して音質に悪影響を及ぼします。この振動を効果的にコントロールし、最適な状態での信号読み出しを可能にする独自の制振機構VACS（Vibration Acoustic Control Structure）を新たに開発。TEACブランドのフラッグシップCDプレーヤーとなるPD-501HRで初めて採用されました。

PD-501HRでは、姉妹ブランドである業務用音響機器ブランドTASCAMの業務用CDプレーヤーにも採用されている信頼性の高いスロットイン式のCDメカニズムが採用されています。VACSはこのドライブを特殊形状のスチール製プレートによって押さえる事で、ドライブが発生する特有の振動を効果的にコントロールします。開発過程において、このVACSの固定方法によっても音質が変化することが確認され、幾度にも渡る試聴評価の末、最適なVACSの固定方法を選択しました。

PD-501HRに搭載されるスマートなスロットインドライブには、ディスクの淵を挟んで挿入／排出を行うエッジホールド・スロットインメカニズムが採用されており、ディスクに傷をつける心配はありません。

Cirrus Logic社のDSD対応フラッグシップDAC、CS4398を採用

DSDの圧倒的な情報量を余すところなく再現するために、D/Aコンバーター単体で120dBのダイナミックレンジを誇るCirrus Logic社製CS4398を採用。非減衰ボリュームコントロールなど、ピュアな原音再生のための機能に加え、キャパシタ・ミスマッチによる歪みを取り除くミスマッチ・シェーピング技術を搭載しています。

ハイエンド機で実績のある JRC NJM5532をオペアンプに採用

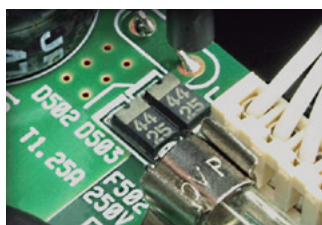
アナログ回路のオペアンプに新日本無線社製NJM5532を採用したのをはじめ、長年のハイエンドオーディオ機器やタフさが求められる放送業務用オーディオ機器のオーディオ回路設計技術を盛り込んだ結果、単体プレーヤーとして優れたオーディオ特性を実現しました。

24bit/192kHz PCM再生時では再生周波数特性20Hz ～ 80kHz、S/N比 116dB、ダイナミックレンジ 118dB、歪率 0.0004%を達成。また、通常の音楽CD（CD-DA）の再生時においても、S/N比 116dB、ダイナミックレンジ 103dBを達成しました。

6層基板の採用による信号経路の短縮化

それぞれのパーツの基板上の配置を入念に検討したことに加え、ガラスエポキシ6層基板を採用することで信号経路のさらなる短縮化を達成。ノイズが混入しにくい信号処理が行えるように配慮しました。

アナログ回路とデジタル回路で分離されたクリーンな電源部 ショットキーバリア・ダイオード採用による安定した電源供給

アナログ回路とデジタル回路の電源を分離しアナログ回路への高周波ノイズの混入を防ぐだけでなく、整流ノイズの発生を抑止しクリーンな電流を安定して供給できるショットキーバリア・ダイオード（SBD）を整流回路に採用。音質に配慮された電源部がDSD の高音質再生を支えます。

制振性と高級感を両立するフルメタル筐体 デスクトップにも設置できるコンパクトなA4サイズのボディ

虚飾を排除したシンプルなアルミ製フロントパネルに、同じくアルミ製のトップパネルと肉厚のアウターサイドパネルを採用。内側は強固なスチール製シャシーがVACS搭載CDドライブをはじめ、各構成部品をしっかりと保持し、全ての回路・メカニズムが安定して動作できる筐体を実現しました。

また、Reference 501シリーズ共通のコンパクトなボディサイズは、オーディオ機器としては新しいA4サイズ（突起部を除く）に統一。サブシステム並のコンパクトな設置面積にもかかわらず、メインシステムとしても通用する存在感あふれるデザインです。

時代にマッチした最大11Wの低消費電力設計

Reference 501シリーズは、高音質ながらも低消費電力を達成する事で節電時代にマッチしたオーディオシステムというコンセプトを掲げています。PD-501HR では最大時でも11Wと電力消費が少ない上に、オートパワーセーブモード（ユーザー設定でモードのオン／オフ可能）を採用し、通電時でもアイドリング状態ではオートパワーセーブモードが働き、消費電力を0.1Wに抑えています。

操作する喜び、こだわり抜いたユーザーインターフェース

スペックや音質を満足させるだけでなく、モノとして総合的な満足感が得られるオーディオ機器であることも、Reference 501シリーズのコンセプトです。これに基づいて、ごく短いストロークながらもしっかりとした操作感が得られるスピン仕上げのトランスポート・ボタンや、確実な操作を感じられるトグル式スイッチなど、操作する部品のひとつひとつにこだわりました。専用のリモートコントローラーにもトップにアルミ材を使用した高級感あふれるデザインを採用しています。

表示部には高コントラストの有機EL方式のディスプレイを採用。ディマー機能により、周囲の明るさに合わせて3段階の見やすい輝度調整および表示オフの４つのモードから選択できます。

外装色はインテリアや好みに合わせて選べるよう、精悍なブラック仕上げとシャープでモダンなシルバー仕上げを用意しました。

主な仕様

D/Aコンバーター	Cirrus Logic CS4398
対応メディア（※2）	CD-DA、CD-ROM、CD-R、CD-RW（ISO9660 Level1/2/JOILET）
	DVD-ROM、DVD-R、DVD+R、DVD-RW、DVD+RW（UDF、DVD-ROM 互換）
対応ファイルフォーマット	
CD-DA（オーディオ CD）	PCM（16 bit、44.1 kHz）
PCM（CD メディア）	WAV（16 / 24 bit、44.1 / 48 kHz）（※3）
PCM（DVD メディア）	WAV（16 / 24 bit、44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
DSD（DVD メディア）	DSF（2.8 / 5.6 MHz）
オーディオ出力	
同軸デジタル出力（COAX）	RCA 端子（出力インピーダンス 75 Ω、出力レベル 0.5 Vp-p、金メッキ）
光デジタル出力（OPTICAL）	角形光デジタル端子（出力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
ライン出力（LINE）	RCA 端子（規定出力レベル –10 dBV、最大出力レベル +6 dBV、金メッキ）
再生周波数特性	20 Hz ～ 80 kHz（DSD）
	20 Hz ～ 80 kHz（PCM/WAV、24 bit 、192 kHz）
	20 Hz ～ 20 kHz（CD-DA）
S/N比	116 dB（DSD）
	116 dB（PCM/WAV、24 bit、192 kHz）
	116 dB（CD-DA）
歪率	0.0005 %（DSD）
	0.0004 %（PCM/WAV、24 bit、192 kHz）
	0.0013 %（CD-DA）
ダイナミックレンジ	112 dB（DSD）
	118 dB（PCM/WAV、24 bit、192 kHz）
	103 dB（CD-DA）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	最大 11 W（オートパワーセーブモード作動時 0.1 W）
最大外形・質量	290（W）x 81.2（H）x 244（D）mm（突起物を含む）、4.2 kg
付属品	電源ケーブル、電源プラグ変換コネクタ（3極-2極）、ステレオRCAケーブル、
	リモコン（RC-1306）、単四型乾電池2本、取扱説明書、保証書

※1 インターネット上のオンライン音楽販売サイトによるDSDおよび高解像度PCM（WAV）ファイルのダウンロードは、オンキヨーエンターテイメントテクノロジー株式会社様が提供する e-onkyo music（http://music.e-onkyo.com）などがご利用になれます。

※2 Super Audio CD（SACD）の再生には対応していません。

※3 記録型CDでの再生は48kHzまでのPCM（WAV）ファイルに限られます。
88.2kHz以上のPCM（WAV）ファイルは記録型DVDに書き込んでお楽しみください。

PD-501HRに関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/pd-501hr/

Reference 501

ビジュアルグランプリ 2013 銀賞受賞
ヘッドホンアンプ（据え置きタイプ・5万円以上）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
ヘッドフォンアンプ部門（HA-501）
特別賞・製品開発賞（TEAC Reference 501 シリーズ）

フルアナログ・デュアルモノーラル・ヘッドホンアンプ

HA-501

メーカー希望小売価格：115,500円（税抜 110,000円）

JAN コード： HA-501-B（ブラック） 4907034 217809
HA-501-S（シルバー） 4907034 217885

全てはヘッドホンの潜在能力を引き出すために。

ダンピング・ファクターを制御して、自慢のヘッドホンを最適な状態でドライブする。
ハイエンドオーディオで培ったノウハウを存分に投入した、フルアナログ・デュアルモノーラル・ヘッドホンアンプ。

ヘッドホンをより良いコンディションで聴くための ヘッドホン専用アンプ

一般のオーディオ機器に装備されているヘッドホン端子からの出力信号では、たとえ高音質なヘッドホンをつないでもその性能をフルに発揮できているとは限りません。 聴きたいスピーカーの特性に合わせてアンプを慎重に選ぶように、ヘッドホンと、それをドライブするアンプの相性が非常に重要になってきます。ヘッドホンアンプはヘッドホンをドライブする事を目的に設計されたヘッドホン専用のアンプで、高音質はもちろんの事、ヘッドホン毎に異なる様々な特性に合わせられるように設計されています。 そのため、ヘッドホンが本来持っている性能をフルに引き出すことが可能となり、ヘッドホンを単なる補助的なリスニング環境のための道具ではなく、本格的なリスニングを楽しむための重要なオーディオ装置としてとらえるユーザーに欠かせない機器がヘッドホンアンプです。

ハイエンド・ヘッドホンも余裕でドライブする高出力A級アンプ

開発段階の度重なる試聴評価を経て搭載するパーツを厳選。パワーアンプとして果たさなければならない高音質と低歪みを実現したA級アンプで、入力から出力まで全てのプロセスをアナログ処理としています。

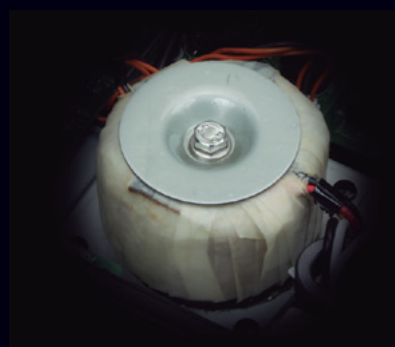
また、ヘッドホンアンプとしては左右各チャンネルあたり1400mW（32 Ω負荷時）の高出力を実現。インピーダンスが80 Ω～250 Ωの一般的なヘッドホンはもちろん、ハイエンド・ヘッドホンに多い600 Ωクラスの高インピーダンス型ヘッドホンの場合でも135mW + 135mWの出力を実現しており、ヘッドホンのポテンシャルをフルに発揮する事が可能です。

左右チャンネルの相互干渉を排除するデュアル・モノーラル構成

ハイエンドオーディオアンプ同様、左右各チャンネルを完全に独立した回路で処理する贅沢なデュアル・モノーラル構成を採用。左右チャンネルの信号干渉を抑え、ヘッドホンによるリスニング環境では特にシビアとなるクロストークを排除した、ヘッドホンのための最適なオーディオ信号を出力します。
さらに、アンバランス入出力の基板も左右別の基板にするなど、徹底したデュアル・モノーラル設計を貫いています。

歪みを抑えるアクティブDCサーボテクノロジーを採用し、無音部分すら奏でるピュアオーディオ・クオリティ

ヘッドホン出力端子における出力電位のオフセット（トランジスター内部の電圧差により、入力電圧が0Vの場合でも僅かながら出力電圧が発生してスピーカーやダイアフラムを作動させてしまう現象）を打ち消す事で、安定したドライブを可能にするアクティブDCサーボテクノロジーを採用。無音部分や、かすかなピアニッシモの再生時に真価を発揮します。

また、安定した電流を供給し磁束漏れを抑えて電磁誘導によるノイズの混入を防ぐ大型トロイダルコア電源トランスや、大型コンデンサーを採用するなど、フルサイズ高級アンプ並みの贅沢なパーツセレクトを施しています。

MUSES8920を2基採用した音質重視設計

音質に対して大きな影響を与えるオペアンプには、オーディオ専用に設計され、多くのハイエンドオーディオ機器において高い評価と実績を得ている新日本無線社製のオペアンプMUSES8920を採用。ここでもデュアル・モノーラル設計のコンセプトに基づき左右チャンネルに1基ずつ、合計2基搭載しています。

ダンピング・ファクターを最適化してヘッドホンを駆動

ヘッドホンはそれぞれインピーダンス設定が異なり、また、ダイアフラムの材質・形状・構造の違いによりダイアフラム自体の動きの性質（ダンピング・ファクター）が大きく異なります。さらにスピーカーに比べ、非常にわずかな電流で作動するヘッドホンのダイアフラムは、わずかな電流の違いがダイアフラムの動きを大きく左右するため、それがそのまま音質の違いとなって表れます。そのため、ヘッドホンのダンピング・ファクターに合った信号を出力する事が非常に重要になってきます。

HA-501ではダンピング・ファクターを５段階の設定値から選択することで、音質への悪影響を避けながらそれぞれのヘッドホンに最適な設定にしたり、あえて異なるダンピング・ファクターにして音質の違いを楽しんだりする事が可能です。例えば、低インピーダンス型ヘッドホンの場合は相対的に高ダンピング・ファクターとなり、締まりのいいタイトな音になりますが、ダンピング・ファクターを切り替える事でマイルドな音に味付けを変える事もできます。

さらに、複数のヘッドホンをお持ちの場合でも、簡単に設定を切り替えて最適な状態で聴くことができるため、ヘッドホンでのリスニング環境を極めたい方に欠かせない機能です。

ポジション	ヘッドホン インピーダンス	ダンピング ファクター
HIGH	32 Ω	DF = 76
(MID-HIGH)	64 Ω	DF = 98
MID	120 Ω	DF = 97
(MID-LOW)	300 Ω	DF = 115
LOW	600 Ω	DF = 118

この数値は公称値で計算した結果であり、実際にはヘッドホンのケーブルやプラグによっても変化します。

制振性に優れ、存在感を主張するフルメタル・ボディ

新たな高性能コンポのデザインを定義づけるコンパクトなフルメタル構造のボディは、サイドまでカバーする強固なスチール製シャシーに外装のアルミ製フロントパネルとスチール製リアパネルを取り付け、さらにそれらのパネルをつなぐスチール製のビームをボディ中央に配したことで、ねじれに対して非常に強い構造になっています。また、業務用の無線機やかつてのBCLラジオ機を彷彿させる取手付きのサイドパネルには肉厚のアルミ無垢材を使用。これらの重量級部品でボディを構成したことで、振動を抑制して安定して信号処理を行える剛性の高いボディを実現しました。

また、290mm幅の本体寸法は、モダンなインテリアにマッチするだけでなく、設置スペースが限られる書斎の机などでも効率的な配置が可能でありながら、なおかつオーディオ機器として品位を主張する新しいオーディオ機器のサイズです。

こだわり抜いたユーザーインターフェース

単にスペックや音質を満足させるだけでなく、操作性や視認性といった使いやすさも大きな特長です。しっかりとしたトルクで微調整がしやすいアルミ製ボリュームノブや、視覚的にわかりやすく確実なオン／オフ操作が可能なトグル式の電源スイッチをはじめ、ヘッドホンを変更した時にヘッドホンのインピーダンスや能率の違いに起因する過大な音量差から耳を守るオートミュート機能など、ハード面だけでなくソフト面においても実際に使うユーザーの立場に立って設計しました。また、オートパワーセーブモード（ユーザー設定でオン／オフ可能）を採用し、通電時でもアイドリング状態では消費電力を0.1Wに抑えています。

ハイエンド指向の本格的な入出力端子

ハイエンドオーディオ機器やプロ用オーディオ機器にも接続できるXLRバランス入力に加え、高級オーディオケーブルにみられる大径シェルのRCAピンプラグも接続可能なワイドピッチのRCA端子（リア側の入力2系統および出力1系統）や、手軽にポータブル音楽プレーヤーを接続できるステレオミニジャックのAUX入力をフロント側に配置するなど、様々なリスニング環境に対応する拡張性を確保。ハイエンドシステムから、一時的なポータブルプレーヤーの接続まで幅広く活用することが可能です。特にリアパネルのライン出力端子は接続先の用途に合わせて出力レベルを固定、可変（ボリューム連動）、出力オフの3パターンから選択可能です。さらに、XLR端子にはプロ用オーディオ機器で定評があるリヒテンシュタイン公国NEUTRIK社製の端子や、電源ケーブルが着脱可能な3極式電源ソケットを採用するなど、随所に長年にわたってハイエンド機およびプロ用オーディオ機器を設計してきたティアックのノウハウが詰め込まれています。

また、外装は精悍なブラックボディに加え、シャープでモダンなイメージのシルバーボディが選択可能です。

主な仕様

オーディオ入力	
バランス入力（リア、XLR）	XLR 3-31端子（入力インピーダンス 20 k Ω、入力感度 2 Vrms、2番HOT）
ライン入力（リア、LINE1）	RCA端子（入力インピーダンス 10 k Ω、入力感度 1 Vrms、金メッキ）
ライン入力（リア、LINE2）	RCA端子（入力インピーダンス 10 k Ω、入力感度 1 Vrms、金メッキ）
ライン入力（フロント、AUX）	3.5mm ステレオミニジャック（入力インピーダンス 13kΩ、入力感度 0.5Vrms）
オーディオ出力	
アンバランス出力（LINE）	RCA端子（出力インピーダンス 100 Ω）
出力レベル	316 mV（出力切替：固定／可変／出力オフ）
ヘッドホン出力	
端子	6.35 mmステレオ標準ジャック
対応インピーダンス	16 ～ 600 Ω
実用最大出力	1400 mW + 1400 mW（32 Ω負荷時）
	135 mW + 135 mW（600 Ω負荷時）
定格出力	600 mW + 600 mW（32 Ω負荷時）
	34 mW + 34 mW（600 Ω負荷時）
再生周波数特性	2 Hz ～ 100 kHz（+0 dB/–3 dB）
	10 Hz ～ 100 kHz（±3 dB）
S/N比	110 dB（A-Weight、RCA 入力 2 Vrms、1 kHz）
歪率	0.01 %（1 V 入力、600 mW、32 Ω負荷時）
	0.002 %（1 V 入力、1 V 出力、32 Ω負荷時）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	最大 22 W（オートパワーセーブモード作動時 0.1 W）
最大外形・質量	290（W）x 81.2（H） x 244（D）mm（突起物を含む）、4.1 kg
付属品	電源ケーブル、電源プラグ変換コネクタ（3極-2極）、取扱説明書、保証書

HA-501に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ha-501/

Reference 501

ビジュアルグランプリ 2013 金賞受賞
DAC/DDC（10万円以上）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
DAコンバーター部門（UD-501）
特別賞・製品開発賞（TEAC Reference 501 シリーズ）

USBオーディオ・デュアルモノーラル・D/Aコンバーター

UD-501

メーカー希望小売価格：115,500円（税抜 110,000円）

JAN コード：UD-501-B（ブラック） 4907034 217892
UD-501-S（シルバー） 4907034 217908

未知なる音場を先進のデジタル技術と熟成のオーディオ回路が切り拓く。

パソコンとUSBケーブル1本で、現代のデジタル技術が可能にした極限のオーディオの世界を体験する。
DSD 5.6MHz/PCM 384kHz対応デュアルモノーラルD/Aコンバーター。

ASIO2.1またはDoP方式によるDSD 2.8/5.6MHzファイル ネイティブ再生に対応

2.8MHzだけでなく、次世代の5.6MHz DSDファイルにも対応し、PCMへの変換を行わずにダイレクトにDSDをアナログ変換するネイティブ再生に対応。PCM変換されたDSD音源では味わうことのできないピュアで奥行きのあるサウンドを心ゆくまで愉しむ事ができます。パソコンからはUSBケーブル1本でフルデジタルによるビットパーフェクトな転送が可能。ASIO2.1またはDoP（DSD over PCM）方式での再生に対応しており（※1）、音楽再生アプリ TEAC HR Audio Player（※2）を使えば、難しい設定なしで簡単にフルスペックのデジタルオーディオの世界を堪能できます。

PCM（WAV）ファイルも 24bit/192kHzを超えた32bit/384kHzに対応

PCMファイルの再生ではサンプリング周波数192kHzの倍の情報量を持つ384kHzのサンプリング周波数に対応。量子化ビット数も従来の16/24bitに加え、32bitまで対応しています。2.8/5.6MHz DSD 対応と併せ今後普及するであろう超高解像度オーディオデータを楽しむことができます。

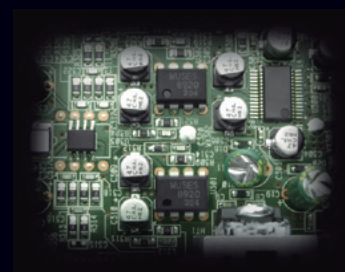
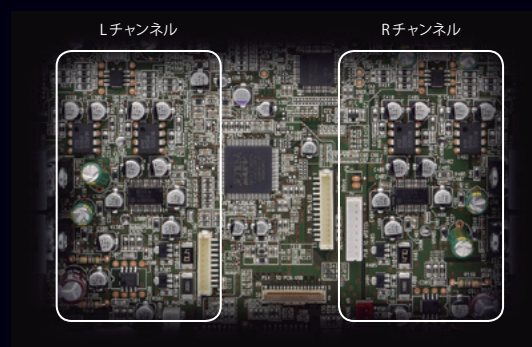
アシンクロナス（非同期）モード接続により、ジッターノイズを大幅に低減

パソコンからのデータ転送時は、ノイズが多く低精度のパソコン側の内部クロックに依存せず、UD-501本体に搭載された高精度クロックによって転送タイミングを制御するアシンクロナス (非同期) モードに対応。超高解像度オーディオデータの魅力を余すところなく伝えるために、ジッターノイズの低減を図っています。

左右チャンネルの相互干渉を排除し
パフォーマンスを最大化するデュアルモノーラル構成

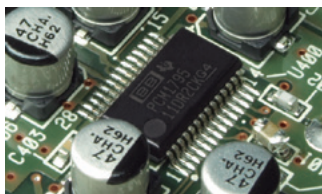
D/Aコンバーターを含む全てのデジタルオーディオ回路、およびオペアンプを含む全てのアナログオーディオ回路において、モノラル構成の回路を2系統搭載するデュアルモノーラル構成を採用。左右チャンネルの相互干渉を排除することができるため、それぞれのパーツの性能を最大まで発揮することができ、より純度の高いステレオオーディオ信号を出力することが可能です。

MUSES8920を左右各チャンネルに2基ずつ配置したパラレルバッファー方式で
ライン出力信号のリニアリティとドライブ能力を向上

音の特徴を決める重要なファクターとなるアナログ回路にはライン出力のドライブ能力を向上させるパラレルバッファー方式を採用。オペアンプにHi-Fiオーディオ専用設計のMUSES8920を左右各チャンネル2基づつ、合計4基使用しパラレルバッファー方式を採用した贅沢なアナログ出力回路は、従来機のライン出力回路と比較してよりリニアかつクリアで立体的なサウンドを奏でます。

192kHzへのアップコンバージョンにより、ジッターを低減

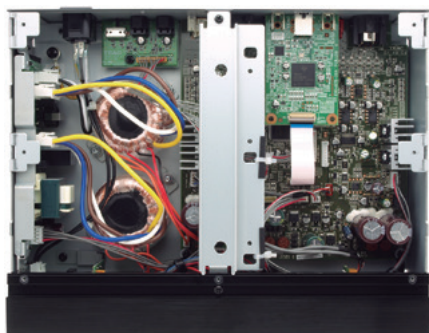
192kHz未満のPCMファイルの再生時には、サンプリング周波数を192kHzに上げることで、より滑らかなアナログ信号の生成とジッターの低減に大きく貢献するアップコンバージョン機能を搭載。なお、このアップコンバージョン機能をオフにすればオリジナルのままのサンプリング周波数によるオリジナルの音を楽しむ事も可能です。

32bit対応BurrBrown PCM1795を左右各チャンネルに配置

多くのハイエンドオーディオ機器でも採用され、D/Aコンバーター単体でも123dBのS/N比を達成した BurrBrown PCM1795を左右各チャンネルに1基づつ贅沢に使用。32bit入力に対応し、超高解像度デジタルオーディオデータが持つ非常に多くの情報量を処理する能力を備えています。

楽曲へのマッチングが図れる様々な調整機能

再生する音楽の特徴や好みに合わせて、PCMファイル再生時には3段階のデジタルフィルターが、DSDファイル再生時には4段階のカットオフ周波数調整が可能です。さらに、S/PDIF入力時には不要なUSB入力回路の電源遮断や、ヘッドホン使用時のライン出力回路閉鎖がユーザー設定で選択可能となっており、細かい部分においても音楽を聴くための最良のセッティングが可能な設計です。

2基のトロイダルコア・トランスにより電源もデュアルモノーラル

磁束漏れが少なく、高効率で安定した電源供給が可能なトロイダルコア・トランスを、オーディオ回路部と同様に左右チャンネルそれぞれの専用電源として2基搭載し電源部もデュアルモノーラル構成としています。フルサイズのハイエンドオーディオで使用される手法をコンパクトボディに搭載しました。

時代にマッチした最大13Wの低消費電力設計 オートパワーセーブ機能も搭載し、通電時でも0.1Wを達成

トロイダルコア・トランスを2基搭載し、全体をデュアルモノーラルとする贅沢な回路構成を持ちながらも最大消費電力を13Wに抑えた低消費電力設計となっており、リスニングを気兼ねなく楽しむことができます。さらに30分間の無操作状態が続いた場合は自動的にオートパワーセーブモード（ユーザー設定でオン／オフ可能）に移行し、アイドリング時の電力消費を0.1Wに抑えます。

こだわり抜いたユーザーインターフェース

単にスペックや音質を満足させるだけでなく、操作性や視認性といった使いやすさも大きな特長です。しっかりとしたトルクで微調整がしやすいアルミ製ボリュームノブや、視覚的にわかりやすく確実なオン／オフ操作が可能なトグル式の電源スイッチをはじめ、実際に使うユーザーの立場に立った操作子を採用しました。

制振性と高級感を両立するフルメタル筐体 デスクトップにも設置できるコンパクトなA4サイズのボディ

フロントパネルのみならず、トップおよびアウターサイドパネルに採用されたアルミ材が、強固なスチール製のシャシーを覆っています。重量部品により振動を抑制して全ての回路が安定して動作できる筐体を実現しました。Reference 501シリーズにおいては、オーディオ機器として全く新しいA4サイズのコンパクトなボディを採用。パソコンが設置されたデスクトップにおいても効率的な配置が可能です。

既存オーディオシステムに対応する豊富な入出力端子群

光と同軸のデジタル入力はそれぞれ2系統を装備。出力端子はRCA及びXLR出力を備え、L/Rの配置を離しているため高品位なオーディオ用ケーブルも接続することが可能です。出力はRCAまたはXLRどちらかを選択するようになっており、XLRは2番／3番HOTの切替が可能です。また、電源コードも着脱式3極インレットタイプとなっているため、よりハイグレードな電源ケーブルへの換装を楽しむことができます。加えて、最大出力100mW + 100mWの高出力ヘッドホンアンプを搭載したヘッドホン端子を装備しているため、スピーカーによるリスニングだけでなく、深夜のヘッドホンリスニングも楽しむことができます。

外装は、インテリアに合わせて選択できるよう、精悍なブラック仕上げとシャープでモダンなシルバー仕上げの2種類を用意しました。

主な仕様

D/Aコンバーター	BurrBrown PCM1795 x 2
対応フォーマット	
USBオーディオ入力	DSD（2.8 / 5.6 MHz）
	PCM（16 / 24 / 32 bit、44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 / 352.8 / 384 kHz）
同軸デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
光デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz）
対応OS	
Windows	Windows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）
Mac	Mac OS X 10.6.4以降（Snow Leopard、Lion、Mountain Lion）
対応ドライバー	
Windows	専用ドライバーを弊社ウェブサイトより無償ダウンロード（※3）
Mac	Mac OS X搭載の標準ドライバーで動作可能（※1）
オーディオ入力	
USBオーディオ入力	USB-B端子（USB2.0準拠、アシンクロナス・モード対応）
同軸デジタル入力（COAX 1）	RCA端子（入力インピーダンス 75 Ω、入力レベル 0.5 Vp-p、金メッキ）
同軸デジタル入力（COAX 2）	RCA端子（入力インピーダンス 75 Ω、入力レベル 0.5 Vp-p、金メッキ）
光デジタル入力（OPTICAL 1）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
光デジタル入力（OPTICAL 2）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
オーディオ出力	
バランス出力（XLR）	XLR 3-32端子（2番HOTまたは3番HOTにユーザー設定可能）
アンバランス出力（LINE）	RCA端子（出力インピーダンス 22 Ω、出力レベル 2.0 Vrms、金メッキ）
ヘッドホン出力	
端子	6.35 mmステレオ標準ジャック
最大出力	100 mW + 100 mW（32 Ω負荷時）
再生周波数特性	5 Hz ～ 80 kHz（–3 dB）
S/N比	115 dB
歪率	0.0015 %（1 kHz）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	最大 13 W（オートパワーセーブモード作動時 0.1 W）
最大外形・質量	290（W）x 81.2（H）x 244（D）mm（突起物を含む）、4.0 kg
付属品	電源ケーブル、電源プラグ変換コネクタ（3極-2極）、ステレオRCAケーブル、取扱説明書、保証書

※1 Mac OS X標準搭載のドライバーではDoP方式のみサポート。
※2 音楽再生アプリTEAC HR Audio Playerはティアックのウェブサイトから無償でダウンロードできます。
※3 専用ドライバーはティアックのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

UD-501に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ud-501/

Made for iPod iPhone iPad

iPhone5動作確認済み

AirPlay対応ネットワークCDレシーバー

CR-H700 オープン価格

JANコード：CR-H700-S（シルバー） 4907034 216734
CR-H700-B（ブラック）4907034 216727

付属リモコン

どの部屋でも手軽に音楽空間へ。

マルチルームオーディオを簡単に楽しめる、AirPlay対応ネットワークCDレシーバー。

AirPlayが変える、音楽の新しい楽しみ方

CR-H700にプレインストール済みのAirPlay機能を使えば、使い慣れたiPhoneやiPad、iPod touchに入れたお気に入りの音楽や、パソコンのiTunes（※1）に蓄えた音楽ライブラリーからLAN経由（※2）で音楽をストリーミング再生。いつものプレイリストがそのまま使えるだけでなく、シャッフル再生やパーティーモード（※3）にも対応し、Wi-Fiなどのご自宅のLANがつながる場所なら、どこからでもプレイリストを操作してAirPlay経由で自由自在に音楽を聴くことが可能です。

AirPlay搭載のCR-H700なら、設置したその日からすぐにお気に入りの音楽を、好きな場所で楽しむ事ができ、ネットワークオーディオがもたらす新しいリスニング・スタイルを体験できます。

パソコンやNASにつながるミュージック・ストリーミング機能

AirPlay以外のネットワーク・オーディオにも標準対応。お手持ちの全ての音楽ファイルをNAS（※4）に保存してミュージック・サーバーとすれば、LAN経由（※2）でこれらの音楽ファイルに家の中のどこからでもアクセス可能。これまでパソコンに眠ったままの音楽ファイルを聴く場合でも、CD-Rなど他のメディアに移しかえる必要がなくなり、気軽にどの部屋からでもミュージック・サーバーにアクセスして聴くことができます。

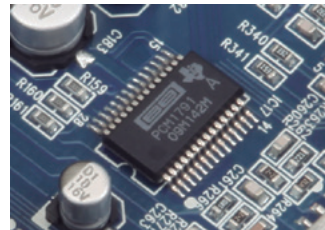
ミュージック・ストリーミング対応の再生装置が複数、しかも別の部屋にある場合でも、それぞれ別の曲を指定できるため、ダイニングルームでジャズをかけながら、リビングでクラシック音楽を聴くことも可能です。

世界中の音楽を聴けるインターネットラジオ

いつも同じCDやプレイリストばかりで聴きたい曲に困った場合は、インターネットラジオが便利です。24,000局を超える世界中の様々なジャンルのインターネットラジオ局の放送を、インターネット経由でいつもで、しかも無料（※5）で楽しむことが可能。クラシックロックやスムース・ジャズなど、細かく分かれた音楽ジャンルのメニューから好きなジャンルの放送局を選択すれば、CDを交換したり膨大なプレイリストをスクロールする手間もなく、1日中、休みなく選んだジャンルの音楽を届けてくれるので、BGMとして楽しむことができるだけでなく、新しいお気に入りの曲やアーチストを発見できるかも知れません。

さらに、自分専用のポータルサイトも無料で利用でき、パソコンのブラウザを使ってよく聴く放送局を登録すれば、CR-H700からこれらの放送局リストを簡単に表示可能。インターネットラジオをさらに便利に活用することができます。

24bit/192kHz対応デルタ・シグマD/Aコンバーター搭載

CDやUSB経由のiPod/iPhone/iPadやUSBメモリー、さらにネットワーク経由で入力されたデジタルオーディオ信号は、Hi-Fiオーディオ用として定評があり、最高24bit/192kHzの信号に対応したBurrBrown PCM1791 D/Aコンバーターによってアナログ変換処理されます。入力されたデジタル信号は忠実にアナログ信号へと変換され、アンプ回路へと引き継がれます。

優れたS/N比と低歪率を実現するディスクリート構成のアンプ

アンプ回路はコスト面で優れたICアンプの使用を避け、コストと手間はかかるものの、こだわりのパーツ選択が可能なディスクリート構成を選択。優れたS/N性能ときわめて低い歪率を誇る高品位なアンプ回路によって、演奏者が音楽に込めた繊細なニュアンスをありのままに再現します。

シルク素材を電解紙に用いた電解コンデンサーで、しなやかな音

Hi-Fiオーディオ専用に開発されたエルナー株式会社製アルミ電解コンデンサーSILMICシリーズを採用。一般の電解コンデンサーの電解紙には植物由来のセルロース繊維が使われ、その材質の特性から刺激的な音になってしまうのに対し、電解紙にシルク混抄紙を用いたSILMIC電解コンデンサーはコンデンサー内の電極間に発生する振動エネルギーを緩和させる働きがあります。また、コンデンサー内での信号の伝達ロスを抑えるために55μm低倍率高純度陰極箔を採用しており、しなやかで量感のある落ち着いた音を実現しました。

写真はCR-H700-BとS-300NEO-B（スピーカー）およびiPadによる組み合わせ例です。

制振性に優れた筐体設計。オーディオ製品としての気品

高い剛性を誇る金属製シャシーの中央にCDメカを配置し、制振性に配慮しました。さらにフロントとサイドにはアルミ製パネルを用いる事で、美しい外観と強固な筐体を達成。また、左右シンメトリーに配置されたボリュームとマルチジョグのノブにはアルミを採用し、高級オーディオの気品としっかりとした操作性を実現しました。さらに、ターンテーブルを直接接続できるフォノ入力やスクリュー式スピーカー端子など、本格的なオーディオシステムへの展開が可能なだけでなく、フロント側に装備した外部入力端子や、タイマー機能、スリープタイマーなど、実用的で拡張性が高い多才なオールインワンのCD搭載コンポです。

iPhoneやiPad、iPodから、デジタル接続による高品位な音

フロント側のUSB端子には、iPodやiPad、iPhoneをケーブル（Lightning－USBケーブル、または30ピン－USBケーブル）で接続可能。デジタルオーディオデータのままCR-H700に転送されるので外部ノイズの影響を受けにくく、さらにCR-H700の高性能D/Aコンバーターでアナログ変換されるため、高品位なサウンドを楽しむことができます。また、このUSB端子はiPhone/iPad/iPodへの充電も同時に行います。

対応する iPod/iPhone/iPad製品の確認はこちらのQRコードから。
または、http://teac.jp/support/ipod/#crh700 まで。

USBメモリーやUSB HDDからもデジタル音楽再生

iPodだけでなく、フロントパネルのUSB端子はUSB記憶装置（USBメモリー、USB接続型外付けHDD）に記録した様々なフォーマットの音楽ファイルを直接再生する事も可能です。

対応再生フォーマット

形式	拡張子	ストリーム	サンプリング周波数	ビットレート
ミュージック・ストリーミング				
WAV	.wav	Linear PCM	8～48 kHz	–
FLAC	.flac	FLAC	8～48 kHz	–
MP3	.mp3	MPEG-1/2 Layer-III	8～48 kHz	8～320 kbps（※6）
OGG	.ogg	Ogg	8～48 kHz	8～128 kbps（※6）
WMA	.wma .asf	WMA2, 7, 8, 9, 10 WMA Pro, WMA Lossless（※7）	8～48 kHz	5～320 kbps（※6）
AAC	.aac, .m4a .3gp, .3g2	MPEG-4 AAC, MPEG-4 HE AAC（AAC Plus v1/2）	32～96 kHz	16～320 kbps（※6）
USB端子				
WAV	.wav	Linear PCM	8～48 kHz	–
FLAC	.flac	FLAC	48 kHz	–
MP3	.mp3	MPEG-1/2 Layer-III	8～48 kHz	8～320 kbps（※6）
WMA	.wma .asf	WMA2, 7, 8, 9, 10	8～48 kHz	5～320 kbps（※6）
AAC	.aac, .m4a .3gp, .3g2	MPEG-4 AAC, MPEG-4 HE AAC (AAC Plus v1/2)	32～96 kHz	16～320 kbps（※6）

主な仕様

項目	仕様
D/Aコンバーター	BurrBrown PCM1791
対応メディア	
CD部	CD-DA（8cm CD対応）、CD-R、CD-RW
USB部	iPod/iPhone/iPad、USBメモリー、USB接続型HDD（FATまたはFAT32方式）
ネットワークオーディオ部	AirPlay、ミュージックストリーミング、インターネットラジオ
再生対応ファイル	
CD部	PCM、MP3、WMA
USB部	WAV、FLAC、MP3、WMA、AAC
ネットワークオーディオ部	WAV、FLAC、MP3、WMA、AAC、OGG、ALAC
チューナー部	
受信周波数（AM）	522 kHz ～ 1,629 kHz
受信周波数（FM）	76.0 MHz ～ 90.0 MHz
プリセット局数	AM 30局、FM 30局
USB部	
端子	USB-A端子
供給電流	2100 mA
ネットワーク部	
有線LAN規格	10/100Base-T
無線LAN規格	IEEE802.11b/g準拠（2.4 GHz帯）、Wi-Fi Certified
無線LANチャンネル	Auto（1 ～ 13 ch）
無線LANセキュリティ方式	WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK
オーディオ入力	
フォノ入力（リア、Phono）	RCA端子（入力感度 2.5 mV / 47 kΩ）
ライン入力（リア、AUX1）	RCA端子（入力感度 200 mV / 47 kΩ）
ライン入力（フロント、AUX2）	3.5 mmステレオミニジャック（入力感度 200 mV / 47 kΩ）
オーディオ出力	
ライン出力（リア）	RCA端子
サブウーハー出力（リア）	RCA端子（ボリューム連動、出力周波数 10 Hz ～ 35 kHz）
スピーカー出力	
端子	大型スクリュー式（バナナプラグ対応）
定格出力	40 W + 40 W（6 Ω、1 kHz、歪率 0.5 %）
再生周波数特性	20 Hz ～ 60 kHz（+1 dB/–3 dB）
ヘッドホン出力	3.5 mmステレオミニジャック
S/N比	
USB部	85 dB以上
チューナー部	AM：35 dB、FM：65 dB（モノラル）、60 dB（ステレオ）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	最大120 W（待機時消費電力 0.5 W）
最大外形・質量	290（W）x 113（H）x 340（D）mm（突起物を含む）、5.8 kg
付属品	電源ケーブル、リモコン（RC-1286）、単四型乾電池２本、AMループアンテナ、FMアンテナ、取扱説明書、保証書

※1 iTunes 10以降に対応。

※2 IEEE802.11b/g方式の無線LAN（Wi-Fi）、および10/100Base-T方式の有線LANに対応。

※3 複数のAirPlay対応端末をグループ化して同じ曲を同時配信する機能。iTunes 10からの再生時のみ設定可能。

※4 LAN接続型のネットワーク対応ハードディスク装置。

※5 インターネットラジオ放送は無料のサービスですが、インターネットに接続するための通信費（パケット代など）やプロバイダ料金がかかる場合があります。

※6 可変ビットレートで記録されたファイルは、正常に再生できないことがあります。

※7 WMA ProおよびWMA Losslessは、再生側のパソコンがWindows Media Player 12以降の場合のみ対応。（トランスコーディング後の再生となります。）

CR-H700に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/cr-h700/

REFERENCE

USB D/Aコンバーター / ステレオプリメインアンプ

A-H01　オープン価格

JANコード：　A-H01-S（シルバー）4907034 215812
　　　　　　　A-H01-B（ブラック）4907034 217236

付属リモコン

デスクトップから、昨日とは違う音。
これからはパソコンもオーディオになる。

ice power

パソコンとスピーカーに接続するだけで、シンプルな高音質Hi-Fiシステムを構築できるD/Aコンバーター内蔵アンプ。
すぐに始められる、ホームオーディオの新しいソリューション。

PC オーディオの世界観を変える、新たな音楽体験

CD音質を超える高解像度デジタルオーディオデータの再生から、数千曲もの音楽ファイルを簡単にパソコンで扱えるようになった現在、オーディオ装置にも変革が求められています。

パソコンを頭脳に例えると、オーディオ装置はいわば身体。その中でも特にアンプは筋肉に例える事ができます。かつてない高解像度のデジタルオーディオデータを余す所なく再現するには、鍛え抜かれた筋肉が必要です。A-H01はコンパクトなサイズにも関わらず、驚異的なパワーと微細な音のディテールを巧みに表現し、次世代オーディオシステムの中核として求められるパフォーマンスをこの小さな筐体ひとつで実現します。

コンパクトなボディに凝縮された高性能・高出力アンプ

プリメインアンプとしての心臓部、アンプ回路にはデンマーク ICEpower社製のクラスDアンプ ICEpower50ASX2-SEを採用。40W + 40Wの高出力ながら、高効率かつ入力信号に忠実な変換性能により、フルサイズアンプに迫る実力をここまで小さくしました。コンパクトなボディーにも関わらず、フロア型スピーカーまで鳴らしきる実力を備えています。

パソコンから、CD音質を超えるデジタル音楽を再生

A-H01とパソコンをUSBケーブルで接続するだけで、パソコン内の様々なオーディオデータ（※1）をフルデジタル転送可能。USBケーブル接続と専用ドライバー（※2）をインストールすればセットアップが完了。
あとは、iTunesやWindows Media Playerなどの音楽プレーヤーからいつものプレイリストを再生するだけで、デジタルオーディオの世界を手軽に楽しめます。接続可能なパソコンはWindows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）および Mac OS X 10.6.4 以降（Snow Leopard、Lion）に対応しています。

もちろんこだわりのオーディオユーザーの要求にも応えるスペックを満たしており、CDフォーマットを大きく超える最大24bit/192kHzのオーディオデータを転送可能。さらにジッターノイズを抑えるアシンクロナス・モード（非同期モード）に対応しています。

D/Aコンバーター内蔵で、様々なデジタル音源に対応

PCオーディオにとって最も重要なD/Aコンバーターには、高速演算処理が可能なBurrBrown PCM5102 を採用。CD音質を超える高解像度デジタルオーディオの大きなデータ量にも余裕で対応できます。また、プリメインアンプにD/Aコンバーターを内蔵する事で、信号経路を短縮するだけでなく、信号ロスが発生しやすい端子やノイズの影響を受けやすいケーブル接続を省略し、ダイレクトにオーディオ信号をパワーアンプ部に送ることができます。

膨大な音楽ライブラリーをパソコンで簡単に管理・再生できるようになった現在時代にマッチした、シンプルで無駄のないHi-Fiシステムを構築可能です。

入力信号を忠実に増幅するHCOM方式を採用

ローパスフィルター前の増幅されたPWM信号を入力段にフィードバックして、オリジナルの入力信号と比較・演算するHCOM（Hybrid feedback Controlled Oscillating Modulator）回路を採用しました。このHCOM回路はPWM信号を生成するための外部クロックが不要なため、回路構成をシンプルに設計できるだけでなく、このシンプルな回路とフィードバックによる比較・演算処理の結果を元に、変調器および出力段での誤差を補正して、高精度のPWM信号を得る事に成功しました。

MECCフィードバックループの採用で、さらに忠実な音

最終的な出力段のローパスフィルター後のアナログ信号を、もう一度入力段にフィードバックして、元のアナログ波形との差異をチェックするMECC（Multivariable Enhanced Cascade Control）回路を採用。この検算結果を元に最適なフィルター補正値を適用し、ローパスフィルターを構成するコイルやキャパシタによる出力信号の歪みを抑えます。

正確かつ機敏にスピーカーを駆動する低インピーダンス設計

通常のクラスDアンプではローパスフィルターの影響により出力インピーダンスを低く抑える事が困難でしたが、ローパスフィルター後からのフィードバックであるMECC回路は、出力インピーダンスを非常に低く抑える事ができるため、スピーカーを強力にグリップし、正確かつ機敏にスピーカーを駆動する事ができます。

写真はA-H01-BとS-300NEO-B（スピーカー）およびノートパソコンによる組み合わせ例です。

省電力時代にマッチした高効率なクラスDアンプ

少ない消費電力でより大きいパワーをスピーカーに伝えるクラスDアンプは、これからの省電力時代にマッチした仕様です。従来のアナログ式のアンプに比べ、同クラスのアンプで約6割（当社比）の消費電力に抑える事に成功しました。

フルサイズ・アンプに匹敵する高性能パーツの採用

フロントパネルには美しい仕上げのアルミ押し出し材による堅牢なパネルを使用。金属製のメインシャシーとの組み合わせにより、コンパクトながら重量感があり、制振特性に優れた筐体を実現しました。

また、3極式電源ソケットの採用や、モータードライブ式のボリュームにはアルミ製ノブを採用するなど、本格的なフルサイズ・アンプでも採用されている部品をふんだんに採用した結果、確実な操作が可能なだけでなく、音楽と対峙するにふさわしいオーディオ製品として、その品格を損なうことなく小型化に成功しました。

小さくても拡張性が高い、豊富な入出力端子

パソコンとの接続に必要なUSB端子に加え、お手持ちのデジタルオーディオ機器もつなげられる同軸と光の2系統のS/PDIFデジタル入力端子と2つのアナログ入力端子を備え、合計5系統の入力を確保。コンパクトながらPCオーディオ環境に求められるアンプとしての拡張性を確保しました。

スピーカー端子にはAWG8までのハイグレード・スピーカーケーブルを確実に接続できる、金メッキ処理を施した大型スクリュー式端子を採用。さらにサブウーハー用のプリアウト端子も装備し、2.1chシステムへの展開も容易に可能です。

また、フロントに装備したヘッドホン端子は深夜など周囲への配慮が必要な環境においても高解像度デジタルオーディオの世界を存分にお楽しみいただけます。さらに、iPod/iPhone/iPad対応のデジタルドッキングステーションDS-H01も操作可能なリモコンが付属しており、システムアップへの備えも万全です。

精悍なブラックバージョンも選択可能

インテリアや組み合わせるパソコンやコンポにあわせて、モダンなイメージのシルバーボディ、または精悍なブラックボディが選択可能です。

静粛性を追求したファンレス設計

ノイズを極力排除した高品位な音を再生しても、アンプ自身が騒音を出しては意味がありません。高性能と小型化という、熱対策の観点からは相反する目的を達成するために、回路設計と筐体設計の双方から熱源となりうる部品の慎重な選択と効率的な配置を行い、冷却ファンを必要としない高性能小型アンプを実現しました。また、基板設計においては信号経路がシンプルになるよう、基板パターンのレイアウトだけでなく、入出力端子の配列までこだわりました。

主な仕様

項目	仕様
D/Aコンバーター	BurrBrown PCM5102
対応入力フォーマット（デジタル）	
USBオーディオ入力	PCM（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
同軸デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
光デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz）
専用ドライバー対応OS（※2）	
Windows	Windows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）
Mac	Mac OS X 10.6.4以降（Snow Leopard、Lion）
オーディオ入力	
USBオーディオ入力	USB-B端子（USB2.0 準拠、アシンクロナス転送モード）
同軸デジタル入力（COAX）	RCA端子（入力インピーダンス 75 Ω、0.5 Vp-p、金メッキ）
光デジタル入力（OPTICAL）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
ライン入力（LINE1）	RCA端子（金メッキ）
ライン入力（LINE2）	RCA端子（金メッキ）
スピーカー出力	
端子	大型スクリュー式（バナナプラグ対応、AWG8対応、金メッキ）
最大出力	20 W + 20 W（8 Ω、1 kHz、JEITA） 40 W + 40 W（4 Ω、1 kHz、JEITA）
ヘッドホン出力	
端子	6.35 mm ステレオ標準ジャック（対応インピーダンス 16 ～ 600 Ω）
定格出力	50 mW + 50 mW（32 Ω負荷時）
サブウーハー出力	RCA 端子（メインボリューム連動、出力周波数 10 Hz ～ 5 kHz）
再生周波数特性	10 Hz ～ 80 kHz（–3 dB）
S/N比	100 dB（ライン入力、IHF-A/入力ショート）
歪率	0.05 %（1 kHz、4 Ω）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	34 W
最大外形・質量	215（W）x 61（H） x 258（D）mm（突起物を含む）、1.6 kg
付属品	電源ケーブル、リモコン（RC-1268）、単四型乾電池2本、取扱説明書、保証書

※1 再生可能なフォーマットはパソコン上の音楽プレーヤー（iTunesやWindows Media Playerなど）に依存します。
※2 専用ドライバーは、ティアックのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

A-H01に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/a-h01/

ビジュアルグランプリ 2013 銅賞受賞
DAC/DDC（10万円未満）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
DAコンバーター部門

USBオーディオ デュアルモノーラルD/Aコンバーター

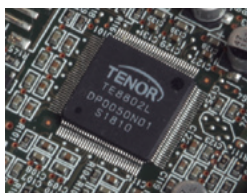
UD-H01 オープン価格

JAN コード：UD-H01-S（シルバー） 4907034 216628
UD-H01-B（ブラック） 4907034 217243

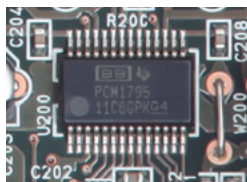
PCオーディオの新境地へ。
コンパクトなボディに凝縮された、次世代オーディオのスタンダード。

WindowsやMacから、CD音質を超えるデジタル音楽をUSBストリーミング再生。
ハイサンプリング・デジタルオーディオが切り拓くPCオーディオへの新たなアプローチを実現するD/Aコンバーター。

WindowsやMacから、CD音質を超えるデジタル音楽を直接再生

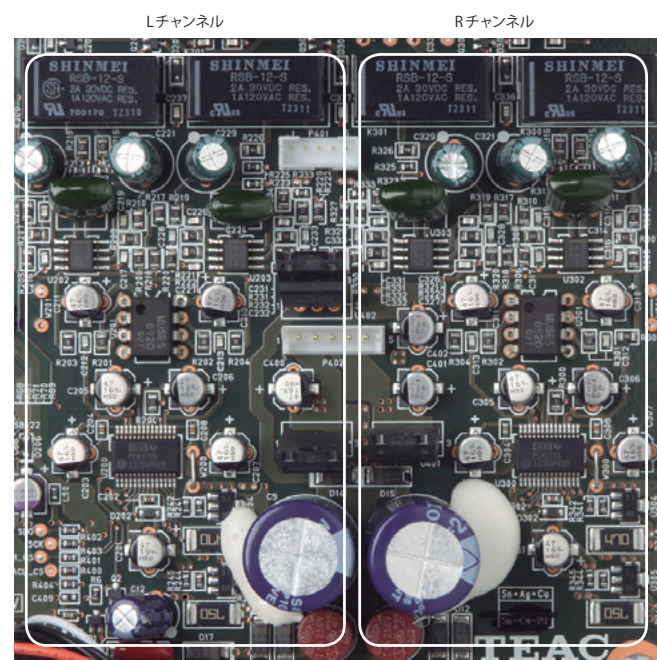
WindowsやMacに保存した高解像度デジタルオーディオデータ（※1）をUSBケーブルを経由してUD-H01に最大24bit/192kHzでデジタル転送するストリーミング再生に対応したUSB入力対応のD/Aコンバーター。データ転送はUD-H01の高精度内蔵クロックによってタイミング制御を行うアシンクロナス・モード（非同期モード）に対応し、パソコン側のクロック精度に起因するジッターを排除したピュアな状態でデジタルオーディオ処理を行います。

接続可能なパソコンはWindows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）およびMac OS X 10.6.4以降（Snow Leopard、Lion）に対応。USBケーブル接続と専用ドライバー（※2）をインストールすればセットアップが完了。あとはiTunesやWindows Media Playerなどの音楽プレーヤーから再生するだけ。いつものプレイリストを使ってデジタルオーディオの世界を手軽に楽しめます。

192kHzへのアップコンバージョンで、ジッターをさらに低減

全てのデジタル入力信号を192kHzにアップコンバージョンする非整数倍アップサンプリング処理により、ジッターを大幅に低減して、高精度内部クロックによる安定したD/A変換処理を実施。UD-H01では補間アルゴリズムに高比率補間非同期サンプルレート変換を行うASRC（Asynchronous Sampling Rate Conversion）方式を採用しました。

このASRC方式は単純に整数倍（2倍または4倍）のサンプリング周波数で再サンプリングして中間値をサンプリングデータとして補間する方式に比べ、192kHzよりも遥かに高いサンプリング周波数で一旦サンプルデータを補間し、その中から192kHz毎のデータをピックアップしてFIRフィルターで不要なデータを取り除くことで、サンプリング誤差を大幅に低減しています。このASRC方式を採用することによって、より自然できめの細かい192kHzの高解像度デジタルオーディオ信号を得ることに成功しました。

左右独立D/Aコンバーターのデュアル・モノーラル構成

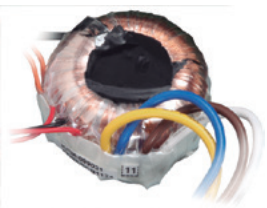
心臓部のD/AコンバーターにはBurrBrown PCM1795を左右各チャンネルにそれぞれ配置。モノラル構成の回路を2系統搭載したデュアル・モノーラル構成とすることで左右のチャンネルがお互いに干渉することを大幅に抑え、左右各チャンネルの高性能D/Aコンバーターのパフォーマンスを最大限に引き出すことができます。

さらに、このD/Aコンバーターに電流を供給する電源回路にはシャント・レギュレーター回路を採用しました。高解像度デジタルオーディオの莫大な情報量をD/Aコンバーターが処理する際、D/Aコンバーターが高速処理のために必要とする電流の増減に伴い電源トランス側への負荷が変動しますが、この供給電圧の負荷変動に起因するグランド・ノイズの発生を未然に防ぎ、よりピュアなサウンドを楽しむことができます。

写真はUD-H01-S（下段）、A-H01-S（上段）とS-300NEO-CH（スピーカー）およびノートパソコンによる組み合わせ例です。

シンプルな信号経路に徹したアナログ回路設計

アナログ部の回路設計では、左右各チャンネルの信号経路が同距離になるよう左右対称にパターンをレイアウトしています。さらにミュート回路には大型リレースイッチを採用しており、歪みの発生源となるトランジスターを排除した、シンプルな信号経路になるよう設計しました。オペアンプにはHi-Fiオーディオ専用に設計されたFET入力オペアンプMUSES8920を採用し、ヘッドホン出力を含むアナログ出力の高音質化を実現しました。

全ての部品・回路のパフォーマンスを引き出す強力な電源部

デジタル、アナログ全ての回路の安定した動作のために、高効率で安定した電流を供給できる大容量トロイダルコア電源トランスを採用しました。磁束漏れを抑え、電磁誘導によるノイズの混入を防ぎ、各パーツの持てるパフォーマンスを最大限に引き出します。また、メイン電源には一次切りスイッチを採用し、待機時消費電力をゼロに抑えています。

使いやすさや品位にこだわった細部デザイン

美しいアルミ製フロントパネルと金属製のシャシーの組み合わせにより、コンパクトながら重量感のある振動に強い筐体を実現しました。また、215mm四方の筐体サイズは設置場所を選ばないだけでなく、パソコンのそばにも、本格的なオーディオコンポーネントのそばにもマッチするデザインです。

高品位ヘッドホンアンプとしても最適

ヘッドホンアンプにはライン出力と同品質のオペアンプを採用し、ヘッドホンレベルを調節するノブにも高品位なアルミを使用。さらに本格的なヘッドホンに多く採用されている6.35mmステレオ標準ジャックを装備し、深夜や集合住宅など周囲への気配りが必要な環境においても、左右独立D/Aコンバーターによる192kHzの高解像度デジタルオーディオの世界を心ゆくまでお楽しみいただけます。

精悍なブラックバージョンも選択可能

インテリアや組み合わせるパソコンやコンポにあわせて、モダンなイメージのシルバーボディ、または、精悍なブラックボディが選択可能です。

本格的なHi-Fiシステムとも組める入出力端子

パソコンからのデジタルオーディオ信号を入力するUSB端子に加え、同軸と光の2種類のS/PDIFデジタルオーディオ入力を備えているため、高音質なD/Aコンバーターとしてお手持ちのCDプレーヤーとデジタル接続すれば、D/Aコンバーターの違いによる音色の違いを楽しむこともできます。さらに、出力側はライン出力に加え、本格的なハイエンド・アンプやスタジオ用プロオーディオ機器への接続も可能なXLRバランス出力を備えています。また、電源端子には本格的なフルサイズオーディオにも採用されている3極式のソケットタイプを採用しました。

主な仕様

D/Aコンバーター	BurrBrown 1795 x 2
対応入力フォーマット	
USBオーディオ入力	PCM（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
同軸デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz）
光デジタル入力	S/PDIF（16 / 24 bit、32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz）
専用ドライバー対応OS（※2）	Windows 7、Windows Vista、Windows XP（XPは32bit版のみ対応）
	Mac OS X 10.6.4以降（Snow Leopard、Lion）
オーディオ入力	
USBオーディオ入力	USB-B端子（USB2.0準拠、アシンクロナス転送モード）
同軸デジタル入力（COAX）	RCA端子（入力インピーダンス 75 Ω、入力レベル 0.5 Vp-p、金メッキ）
光デジタル入力（OPTICAL）	角形光デジタル端子（入力レベル –24.0 ～ –14.5 dBm ピーク）
オーディオ出力	
バランス出力（XLR）	XLR 3-32端子（出力インピーダンス 100 Ω、2 番HOT）
アンバランス出力（RCA）	RCA端子（出力インピーダンス 47 Ω、金メッキ）
最大出力レベル	
バランス出力（XLR）	2.0 Vrms（1 kHz、フルスケール、10 kΩ負荷時、0 dB設定時）
アンバランス出力（RCA）	2.0 Vrms（1 kHz、フルスケール、10 kΩ負荷時）
ヘッドホン出力	
端子	6.35 mmステレオ標準ジャック
定格出力	45 mW + 45 mW（32 Ω負荷時）
再生周波数特性	5 Hz ～ 55 kHz（–3 dB、サンプリング周波数 192 kHz）
S/N比	115 dB
歪率	0.0015 %（1 kHz、サンプリング周波数 192 kHz）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	13 W
最大外形・質量	215（W）x 61（H）x 231（D）mm（突起物を含む）、1.5 kg
付属品	電源ケーブル、ステレオRCAケーブル、取扱説明書、保証書

※1 再生可能なフォーマットはパソコン上の音楽プレーヤー（iTunesやWindows Media Playerなど）に依存します。
※2 専用ドライバーは、ティアックのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

UD-H01に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ud-h01/

REFERENCE

01

Made for iPod iPhone iPad

ビジュアルグランプリ 2013 銀賞受賞
DAP用トランスポート部門

デジタルドッキングステーション

DS-H01 オープン価格

JANコード： DS-H01-S（シルバー） 4907034 216635
DS-H01-B（ブラック） 4907034 217250

付属リモコン

一切の回転部品を排除して、くもりのない音。

使い慣れたポータブル音楽プレーヤーが、理想のオーディオ環境を実現する。

回転部品を排除したピュアなデジタル・オーディオ環境

どんなに高性能なCDプレーヤーでも回転部品が引き起こすジッターノイズを避けて通る事はできません。そして、この問題を解決するにはオーディオ装置だけでなく音楽を保存・再生する媒体まで含めて、音楽再生プロセス全体を見直す必要があります。

一方、手軽なポータブルオーディオプレーヤーとしての存在から、管理が簡単な音楽サーバーとしても機能するiPod、中でもシリコンメモリーに音楽データを保存するモデル（iPhone, iPad, iPod touch, iPod nano ※1）は回転部品を持たないため、まさにこの目的のために最適なツールです。この身近な製品のポテンシャルに着目し、デジタル信号を直接取り出してHi-Fi専用設計の高性能D/Aコンバーターで処理する事で、オーディオマニアが長年の理想とした環境を簡単に構築できます。

iPadにも対応したデジタルドッキングステーション

汎用性の高いドック形状により、iPadを含む様々なモデルに対応。30ピンのドックコネクター経由でiPodやiPhone、iPadに保存したデジタル音源をデジタルのまま直接読み取る事が可能です。また未使用時にドックをホコリ等から守るフリップ式ドックカバーは、使用時にはそのまま背もたれとして機能する便利な設計。さらにドックコネクター自体も前後にフリップするフレキシブルな構造のため、iPodやiPhone、iPadの着脱時にコネクターにかかる無理なストレスを低減します。

また、ご使用のiPodやiPhone、iPadの色やインテリアの雰囲気に合わせて、シルバーとブラックが選択可能です。

対応するiPod/iPhone/iPad製品の確認はこちらのQRコードから。
または、http://teac.jp/support/ipod/#dsh01 まで。

BurrBrown PCM1796搭載、24bit/192kHz対応

単体の高性能DACユニットとしても通用する高音質を実現するBurrBrown PCM1796を搭載。CD音質をはるかに超える最大24bit/192kHzのデジタルオーディオソースに対応しています。出力は汎用性の高いRCAピン端子によるアナログのライン出力1系統と、iPodに保存したデジタル品質のままのS/PDIF信号を同軸と光の2系統のデジタル出力が可能なため、より高性能なD/Aコンバーターを搭載した外部DACユニットへの出力も可能。アナログ、デジタル双方の様々なオーディオ機器に接続することが可能な優れた汎用性を備えています。

リモコン付属で離れた場所からiPhone/iPad/iPodを操作

付属の専用のリモコンでリビングのソファに座ったままドッキングされたiPhone/iPad/iPodを操作して再生する音楽を選択することが可能。曲やプレイリストの選択だけでなくシャッフルやリピートのオン／オフ切り替えも可能です。さらにDAC内蔵アンプA-H01の入力切替やボリュームコントロールもこのリモコンで操作できるため、A-H01と組み合わせてご使用になる場合も便利です。

iPhone/iPad/iPodのビデオを大型TVで楽しむ

コンポジットおよびSビデオの映像出力端子を装備しているので、iPhone/iPad/iPodに保存した動画やスライドショーをテレビなどの外部映像機器に映し出す事が可能です。

iPhone/iPad/iPodの充電やiTunesとの同期も可能

ドックコネクターからはiPod/iPhone/iPadへの給電も行うため、音楽を聴きながら同時に充電する事が可能。さらにお使いのiPod/iPhone/iPadを管理しているパソコンとDS-H01をUSBケーブルでつなげば、パソコン用iPodドックとしても機能するため、iPhone/iPad/iPodをつなぎかえることなく、iTunesとの同期・充電が可能です。

主な仕様

項目	仕様
D/Aコンバーター	BurrBrown PCM1796
ドック接続	
端子	30ピンコネクター
アナログオーディオ出力	
ライン出力	RCA端子
出力インピーダンス	600 Ω以下
最大出力レベル	2.0 Vrms（1 kHz、フルスケール、10 kΩ負荷時）
再生周波数特性	20 Hz～20 kHz（–3 dB）
S/N比	90 dB
歪率	0.05 %（1 kHz）
デジタルオーディオ出力	
同軸デジタル出力（COAX）	RCA端子
光デジタル出力（OPTICAL）	角形光デジタル端子
ビデオ出力	
コンポジットビデオ（VIDEO）	RCA端子
Sビデオ（S-VIDEO）	ミニDIN端子
USB接続	USB-B端子（iTunesとの同期と充電に対応）
電源	100 V AC、50-60 Hz
消費電力	18 W
最大外形・質量	215（W）x 70（H）x 225（D）mm（突起物を含む）、1.1 kg
付属品	ACアダプター（PS-M0630）、ACアダプター用電源ケーブル、リモコン（RC-1268）、単四型乾電池2本、ステレオRCAケーブル、取扱説明書、保証書

※1 30ピンコネクターをもつiPod、iPhone、iPadに対応。（Lightningコネクターを持つiPod、iPhone、iPadには対応しておりません。）

DS-H01に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ds-h01/

ビジュアルグランプリ 2013 受賞
スピーカーシステム（ペア10万円未満）部門

オーディオ銘機賞 2013 受賞
スピーカーシステム・小型部門

コアキシャル2ウェイスピーカー

S-300NEO オープン価格

JAN コード： S-300NEO-CH（チェリー）4907034 217625
S-300NEO-B（ブラック） 4907034 217007

小型スピーカーの到達点。

同軸2ウェイ方式採用で、優れた定位感と自然な音像。往年の名モデルS-300の系譜を継ぐ新たな伝説。

音楽のあるがままの姿を伝える、コンパクトなのは形だけ

無駄を排除したシンプルな設計思想のReferenceシリーズにふさわしいコンパクトでシンプルなブックシェルフ型スピーカー。このクラスでは少ないコアキシャル・2ウェイユニットを採用。一般の2ウェイスピーカーのように、ツイーターとウーハーの位置がパラレルでないコアキシャル（同軸）構造のため、マルチユニットタイプのスピーカーにありがちな音像や音域のつながりの違和感、定位の不自然さがなく、自然で奥行きのある音楽を奏でます。

可聴全帯域での優れたエネルギーバランスを実現するユニット

S-300NEO専用に開発したAir Dump Center Pole Systemをユニットフレームに採用した130mmコアキシャル2ウェイユニットを採用。ツイーターはシルク素材に特殊コーティングしたソフトドーム・タイプのユニットをベースに、特殊ウレタンでカウリングすることで不要な振動を防ぎ、高域の純度をさらに高めています。ウーハーにはコシのある低域を生み出す特殊樹脂コーティングを施したパルプコーンを採用し、フルボディで懐の深い音を再生します。ネットワーク部のコンデンサーには音質重視のフィルムコンデンサーを採用。さらに、空芯コイルを用いて磁気歪みも追放しています。

高品質な質感、エンクロージャーはもうひとつの音楽機器

イタリア家具を思わせる美しい光沢仕上げのエンクロージャーは、天然木の突板に多層クリアコーティングを施した後、バフ研磨した贅沢な仕上げ。美しい木目のレッド系チェリーと、漆黒のピアノブラックの2色を用意しました。強固な筐体の背面にはその長さと位置が緻密に計算されたバスレフポートを配し、適切な吸音材のセッティングとも相まって、再生音の干渉を排除したクリアで豊かな低域のアコースティック特性を実現。スピーカー端子にはバイワイヤリング接続も可能なバナナプラグ対応の大型金メッキ端子を採用し端子部における信号ロスを極力防ぐなど、細部までこだわり抜いた設計です。

細部にまでこだわった本物志向

付属の3点式スパイクを装着すれば、低域のキレやアンビエンスを改善し、お好みの音質にファインチューニングが可能です。また、着脱可能なスピーカーグリルはマグネット固定方式のためバッフル側のキャッチピンが不要な設計。その美しいエンクロージャーの仕上げを損なうことなく2つの表情をお楽しみいただけます。

クリーニングクロス

3 点式スパイク、フットベース

主な仕様

項目	仕様
形式	コアキシャル 2 ウェイ 1 スピーカー（防磁タイプ） バスレフタイプ（リア）
ユニット	130 mmコーン型 25 mmソフトドーム型
定格入力	50 W
最大許容入力	100 W
インピーダンス	6 Ω
出力音圧レベル	86 dB/W/m
再生周波数帯域	55 Hz ～ 33 kHz
クロスオーバー周波数	3.5 kHz
スピーカー端子	大型スクリュー式 （バイワイヤリング対応、バナナプラグ対応、金メッキ）
キャビネット内容積	5.7 リットル
最大外形	184（W）x 240（H） x 229（D）mm（突起物を含まず）
質量	4.3 kg/ 台
付属品	スピーカーケーブル（2m）、スパイク型ネジ（6個）、 ワッシャー（6個）、フットベース（6個）、 クリーニングクロス、取扱説明書（保証書付き）

S-300NEOに関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/s-300neo/

2ウェイスピーカー

LS-H265

メーカー希望小売価格：31,500円（税抜 30,000円）

JANコード： LS-H265-WA（ウォールナット）4907034 216468
LS-H265-B（ブラック） 4907034 215539

ブックシェルフ・スピーカーのリファレンスモデル

均一な高域放射特性を実現する20mm チタンドーム・ツイーターと、ホワイトコーンの大型センターキャップを採用した133mmウーハーを搭載し、スピーカー端子には金メッキ処理を施したバナナプラグ対応のスクリュー式を採用するなど本格的な部品を使用したブックシェルフ・スピーカー。キャビネットは漆黒のピアノブラックと、天然木の木目が美しいウォールナットの2色で、どちらも美しい光沢仕上げです。

主な仕様

項目	仕様
形式	2ウェイ2スピーカー（防磁タイプ） バスレフタイプ（リア）
ユニット	133 mmペーパーコーン型 20 mmチタンドーム型
最大許容入力	50 W
インピーダンス	6 Ω
出力音圧レベル	86 dB/W/m
再生周波数帯域	55 Hz～30 kHz
クロスオーバー周波数	1.7 kHz
スピーカー端子	大型スクリュー式（バナナプラグ対応、金メッキ）
キャビネット内容積	8.0 リットル
最大外形	174（W）x 268（H）x 246（D）mm（突起物を含む）
質量	3.6 kg/台
付属品	スピーカーケーブル（2m）、取扱説明書（保証書付き）

LS-H265に関する詳細はこちらのQRコードから。
または、
http://teac.jp/product/ls-h265/

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td>安全に関するご注意</td><td>■ 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
■ 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td>使用上のご注意</td><td>■ ヘッドホンを使って大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。耳を守るため、ヘッドホンを長時間使用する場合は、音量を上げすぎないようにご注意ください。</td></tr>
</table>

本カタログ掲載商品の価格には、配送費、設置調整費、アース・工事費、使用済み商品の引き取り費用などは含まれておりません。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47　　http://teac.jp/

製品の詳細はこちらのQRコード または AVお客様相談室 へ

0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内料金でご利用いただけます。
受付時間 9:30～12:00／13:00～17:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

PHS、IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので下記の電話番号にお掛けください。

☎(042) 356-9235／FAX (042) 356-9242

このカタログの記載内容は2012年11月現在のものです。

ティアック製品取扱店

PRINTED IN JAPAN　1210HB3 D7062